

申請者 **新潟市〇〇区〇〇町〇-〇-〇**  
 住所 **新潟 一郎**  
 氏名 **新発田市〇〇町〇-〇-〇**  
**スイーツパタ屋**

この例では、パン小売業・牛乳小売業 売上高の内訳を記載していますが、個別集計していない場合は合計額のみでも可です。

(表1：売上高が減少している指定業種)

a：売上高が減少している指定業種（※1）（※2）	b：最近3ヶ月の前年同期の売上高	c：最近3ヶ月の売上高 (平成〇〇年 〇月～ 平成〇〇年 〇月)	d：減少額
<b>パン小売業</b>		<b>120千円</b>	<b>50千円</b>
<b>牛乳小売業</b>	<b>200千円</b>	<b>10千円</b>	<b>20千円</b>
合計	<b>【B】 200千円</b>	<b>【A】 130千円</b>	<b>50千円</b>

※1 申請書の表には、a：欄に記載する業種と同じ業種を記載。a：欄には売上高内訳を把握できている指定業種のための記載でも可。

※2 一マスの複数の指定業種の売上高を合算して記載することも可。

(表2：全体の売上高等)

最近3ヶ月の前年同期の全体の売上高	最近3ヶ月の全体の売上高 (平成〇〇年 〇月～ 平成〇〇年 〇月)	減少額
<b>500千円【C】</b>	<b>470千円【D】</b>	<b>30千円</b>

(注) 認定申請にあたっては、表1に記載している指定業種に属する事業を営んでいることがわかる書類や、当該事業及び企業全体の売上高等の減少がわかる書類等（試算表や売上台帳など）の提出が必要。

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少額等の割合

$$\text{【B】 } \underline{\underline{200\text{千円}}} \text{ - (【A】 } \underline{\underline{130\text{千円}}}) \text{ / (【C】 } \underline{\underline{500\text{千円}}})$$

$$= \underline{\underline{14}} \%$$

(2) 企業全体の売上高等の減少率

$$\text{【C】 } \underline{\underline{500\text{千円}}} \text{ - (【D】 } \underline{\underline{470\text{千円}}}) \text{ / (【C】 } \underline{\underline{500\text{千円}}})$$

$$= \underline{\underline{6}} \%$$

どちらも5%以上であることが要件です。